

プログラム 名 称	佐渡自然共生科学
概 要	人間社会と生態系は深く関わりあうという認識にもとづき、環境を「社会-生態システム」として理解しつつ、「自然共生」という国際的にも重要な課題について自然科学および人文社会学の統合的視点からアプローチできる人材の育成を目指す。生物多様性の島と呼ばれる佐渡島をフィールドに、自然共生を多角的に探究するための知識・スキル・視座を育む、分野横断の学際的プログラムである。
到達目標	1) 佐渡島における社会-生態システムの特徴と課題について説明できる。 2) サステナビリティをめぐる佐渡島の課題を、環境、社会、文化など、複合的な観点から考察できる。 3) 自然共生をめぐる課題と解決に向けた提案について自分なりの考えを述べるができる。
履修資格	
修了要件	区分Aから4単位以上、区分Bから4単位以上、合計12単位以上を修得していること。
その他 特記事項	

区分	開講番号	開設科目名	必修	単位	学期	曜限	形態	対象学年	分野	水準	定員	隔年開講	備考
A	260G3959	朱鷺・自然再生フィールドワーク		1	集中	他	実習	1,2,3,4,5,6	75	03	20		
A	260G3960	森・里・海フィールド実習		1	集中	他	実習	1,2,3,4,5,6	75	03	10		
A	260G3961	佐渡自然共生国際実習		2	集中	他	実習	1,2,3,4,5,6	75	03	10		
A	263G3749	トキをシンボルとした自然再生		2	第3ターム	月4,木4	講義	1,2,3,4,5,6	75	03	90		
A	262G6032	生態系を知る		2	第2ターム	火1,金1	講義	1,2,3,4,5,6	60,75	03	250		
A	261A0145	里地里山再生学		2	第1ターム	水3,水4	講義	3,4	57,60	04	35		
A	260A0147	自然再生学実習		2	集中	他	実習・実験	3,4	57	14	15		
A	260S4523	臨海実習I		2	集中	他	実習	3,4	57	13	30		
A	263A0146	希少生物保全学		2	第3ターム	水3,水4	講義	3,4	57,62	04	35		
A	261A0061	野生植物生態学		2	第1ターム	月3,月4	講義	2,3,4	57,62	03	75		
A	261A0065	フィールド安全論		2	第1ターム	水1,水2	講義	2,3,4	62,44,57	04	65		
A	264S7523	水圏生態学		2	第4ターム	水2,水3	講義	3,4	57	05	40		
A	260S4503	系統動物学		2	集中	他	講義	2,3,4	57	04	30		
A	263S4517	動物生理学III		2	第3ターム	水2,水3	講義	3,4	57	04	30		
B	263G3710	私のローカルキャリア論 -地域とかがわる多様な働きかた・暮らしかた-		2	第3ターム	木3,木4	講義・演習	1,2,3,4,5,6	75,74	03	100		
B	264G3750	佐渡学概論：佐渡島の自然と人々の営み		2	第4ターム	月4,木4	講義	1,2,3,4,5,6	75	03	90		
B	260G3962	佐渡サステナビリティ学		2	集中	他	講義・演習	1,2,3,4,5,6	75	03	20		
B	260G3705	SDGs入門		2	第3,4ターム	月2	講義	1,2,3,4,5,6	75	03	200		
B	260S6540	環境政策論a		1	第1,2ターム	月2,他	講義	2,3,4	34	04	50		
B	260G3210	地域から文化を考える		2	第1,2ターム	月5	講義・実習	1,2,3,4,5,6	75	03	50		
B	260G3704	地域を探る		2	第3,4ターム	水3	講義	1,2,3,4,5,6	75	03	150		

※1 対象学年はシラバス「聴講指定等」も参照してください。 ※2 定員等の関係で履修できない科目もあります。